

東京都の保育施設等におけるアレルギー疾患の状況 食物アレルギーを中心に

出典	日本小児アレルギー学会誌 2017;31(2):124-134 (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2017287046/)
著者	鈴木薫 他
調査地域	東京都
調査時期	2014/9/1
調査対象	全保育施設（学童保育も含む）と幼稚園（0歳～小学生）
依頼数	7405 施設
有効回答数 または回収率	72.2% (534181_e-_0410)
診断方法	施設職員の申告（文部科学省の学校保健統計の診断根拠（健康診断、健康調査票、保護者からの申し出）に準じる）
有症率	3.6% (14530 人)
調査概要	東京都の保育施設等におけるアレルギー疾患の状況を調査した論文。2009年に東京都が実施した施設調査に比べ、有症率は減少していた。0歳児が1.6%と最も少なく、小学1年生から3年生まで年齢とともに増加していた。